

2.2 騒音

(1) 調査項目 調査の項目は、表 2.2-1 に示すとおりとした。

表 2.2-1 調査項目

調査項目		地点数	調査頻度
道路交通騒音	等価騒音レベル (LAeq) 時間率騒音レベル (L5、L50、L95)	3 地点	1 日間 (作業時間内)

(2) 調査地点

調査地点は図 2.2-1 に示すとおりであり、三原、弦谷、光都の沿道 3 地点とした。

(3) 調査時期

供用開始 1 年目 H25.11.18

供用開始 2 年目 H26.11.17

(4) 調査結果 一覧は、表 2.2-2 に示す。

調査結果一覧については、一般的に使用する等価騒音レベル (LAeq) 調査による一覧を示す。

調査の結果、供用開始 1 年目及び 2 年目のいずれの地点とも昼間の時間区分で環境保全目標及び予測値を下回る値であった。(三原地区は予測値データなし。)

但し、ごみ搬入以外の交通量の多い時間帯においては最大値が示すとおり、予測値を上回る場合があった。

表 2.2-2 調査結果一覧

調査地点 値	騒音レベル (LAeq)					
	三原地区		弦谷地区		光都地区	
	供用 1 年目	供用 2 年目	供用 1 年目	供用 2 年目	供用 1 年目	供用 2 年目
平均値	53	53	67	66	63	62
最少	43.9	35.7	60.4	60.3	57.4	55.1
最大	59.8	60.8	69	69.8	65.3	64.4
予測値	—		68		64	
環境保全目標値	65		70		70	
アセス調査時	54		64		60	

2.3 振動

(1) 調査項目 調査の項目は、表 2.3-1 に示すとおりとした。

表 2.3-1 調査項目

調査項目		地点数	調査頻度
道路交通振動	時間率振動レベル (L10、L50、L90)	3 地点	1 日間 (作業時間内)

(2) 調査地点 「2.2 騒音」と同様とした。

(3) 調査時期 「2.2 騒音」と同様とした。

(4) 調査結果

一覧は、表 2.3-2 に示す。

三原地区及び光都地区については、全ての時間帯で 30dB 未満 (<30) であり、弦谷地区については、最大で 33dB であった。

いずれの地点とも、予測値並びに環境保全目標を下回る結果であった。

表 2.3-2 調査結果一覧

調査地点 値	時間率振動レベル (L10)					
	三原地区		弦谷地区		光都地区	
	B	供用 2 年目	供用 1 年目	供用 2 年目	供用 1 年目	供用 2 年目
平均値	<30	<30	<30	<30	<30	<30
最少	<30	<30	<30	<30	<30	<30
最大	<30	<30	33	33	<30	<30
予測値	—		34		35	
環境保全目標値	55		55		55	
アセス調査時	<30		<30		<30	